

第28回鈴鹿市文芸賞の受賞作品が決まりました

◆一般の部

(敬称略、同賞内順不同)

賞	ジャンル	氏名	作品名/作品
最優秀賞	小説・評論等	伊藤 久昭	ぶらんこ
	エッセイ	小川 はつこ	日系人の心に生きる「後藤潤」
	アフォリズム	松元 康楽	政治とは矛盾した法律を作っても恥じない生業である。賭博罪とカジノ法が併存したり、数人の殺人には死刑で対応し、戦争で勇敢に大勢の敵を殺した兵士には勲章で対応する。
	詩	深谷 孝夫	四季の道
	短歌	稲垣 敏子	そうし 冊子枕は
	俳句	村田 佐和子	水の色
	川柳	樋口 りゑ	思考を止めることなかれ
優秀賞	小説・評論等	駒田 久子	女人堤防
	エッセイ	野山之 木樹	下りる
	アフォリズム	中山 美保	今の世の中では、「ありのまま」に生きて、貧乏になる。
	詩	矢野 陽子	墓
	短歌	北岡 礼子	ひかりの春から秋へ
	俳句	伊藤 清美	ねはんでら 涅槃寺
	川柳	瀬田 明子	マザーツリー

賞	ジャンル	氏名	作品名/作品
奨励賞	小説・評論等	澤田 悟	和幸
	小説・評論等	中野 真	クロスロード
	エッセイ	舟越 幸子	連れ合いは絵描になりました
	アフォリズム	北田 のりこ	歩道橋というのは、人のためのものなのか、車のためのものなのか、どちらなのだろう。一つだけ確かなことは、これほどコストパフォーマンスの悪いものはないということだ。
	詩	樹雨	帰ろうか、
	短歌	山本 城	石鎚山の法螺
	短歌	樋口 哲司	紫陽花
	俳句	高尾 田鶴子	鳥渡る
	俳句	松本 孝康	裁ち鉄
	川柳	中川 知子	自己紹介
	川柳	松本 諭二	企業戦士

◆ジュニアの部

(敬称略、同賞内順不同)

賞	ジャンル	氏名	作品名/作品
最優秀賞	作文・童話等	林 真里奈	チャイム
	詩	該当者なし	
	短歌	清水 駿	あたまさげおれにもくれとやってくる すまんもうないしかせんべいは
	俳句・川柳	山崎 鷲	いねかりですべてこけてどろだらけ
優秀賞	作文・童話等	大萩 玲奈	国語と数学
	詩	該当者なし	
	短歌	榎本 夢来	運動会どべちゃだったがんばった でも弟が一位をとった
	俳句・川柳	田中 花奈	青い海魚もみんな夏休み
奨励賞	作文・童話等	辻 彩佳	漢字日和
	作文・童話等	中尾 信次	ユウの挑戦
	作文・童話等	河内 理桜	あのころにもどりたい
	作文・童話等	吹野 胡桃	病名ピエロ
	作文・童話等	小林 永佳	拝啓、そちらの桜は満開ですか。
	詩	該当者なし	
	短歌	堤 琴乃	くりひろいくつでぐにゆぐにゆくりでたよ 大きいくりだおいしかったよ
	短歌	山本 奏恵	なぞのたねなにがでるかなたのしみだ とてもちいさいちやいのたね
	短歌	仙田 琉晟	たまごから小さなひよこ生まれたよ びよびよないてはしるのがはやい
	短歌	中村 亮介	夏休み人人人でせのびして やっと見れたよジンバイザメを
	短歌	小川 実乃里	ピンボールじぶんでつよくはじいたら うまく入ってミニオンゲット
	短歌	佐々木 煌真	かぶと虫ライトをてらし見つけたら びっくりしたの目が光ってた
	短歌	宮本 修花	バラの花水やりをした日曜日 水てきのってキラキラ光る
	短歌	加藤 真優奈	ホウセンカやっとなつぽみがふくらんだ 早く見せてねかわいいピンク
短歌	小林 虎太郎	はれの日はせみのぬげがら10びきも せみもいっぱいせみ商店街	

賞	ジャンル	氏名	作品名/作品
奨励賞	短歌	松岡 瑠南	ダンス中いるんな人が見てくるよ はずかしすぎてえがおだせない
	短歌	市川 大暉	くりさんまぶどうまつたけさつまいも どれもおいしいほくの好ぶつ
	短歌	清水 麗斗	はじめてのお抹茶体験ワクワクし 一口飲んだら大人の味だ
	短歌	鈴木 光莉	暑い中エアコンとぶっこわれ 心の中もむしむしてた
	短歌	村木 真衣	からあげを初めてあげたのしいよ 音が変わるとやっと食べれる
	短歌	近藤 結奏	雲みれば何の形にみえるかな 人それぞれの雲にみえるさ
	短歌	岩崎 くるみ	秋風にゆれる水面に映り込む まぶしいくらいに光る金閣
	短歌	田中 篤希	バーベキューゆげやけむりがモクモクと おいしい肉のかおりただよ
	俳句・川柳	古川 瞬生	ペルセウスざりゆうせいぐんがみたいんだ
	俳句・川柳	木村 金士浪	夏やすみずのなかでもじゃんけんだ
	俳句・川柳	島田 波流	図書館でたけだしげんしらべるぞ
	俳句・川柳	阿部 紗弓	はやすぎるながしめんつかめない
	俳句・川柳	北川 愛来	天の川空できれいに流れてる
	俳句・川柳	柏木 晴太	玄関にぼんととセミが落ちていた
	俳句・川柳	小林 陽向	ひまわりは明るく前を見つめてる
	俳句・川柳	植木 悠日	風が吹き雲から少し光る月
	俳句・川柳	山地 翔大	ミニトマト赤くパンパンはじけそう
	俳句・川柳	栗原 斗真	いねむりをすればするほどねむくなる
	俳句・川柳	澤 ことえ	太陽も心も熱い運動会
	俳句・川柳	福田 莉世	組体そう練習のあとはすなだらけ
俳句・川柳	長原 早耶華	ハムスターおなかを出してねているよ	
俳句・川柳	櫻井 梨乃	口笛をピュウピュウふくよ北風が	